

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	304
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H20	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画				
	法令・例規等			文化財保護法 長野県文化財保護条例 飯田市文化財保護条例・同施行規則	
事業目的	対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳			
	意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かします。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・平成29年度に引き続き「保存活用計画」の策定のための専門委員会を開催し、史跡飯田古墳群に係る現状と保存継承、活用における課題等について協議を行いました。 ・平成27年度から平成29年度までに行った史跡飯田古墳群の発掘調査に係る整理事業を実施し、報告書を刊行しました。 ・塚原二子塚古墳の墳丘測量調査を実施しました。 ・県立歴史館の巡回展において、飯田古墳群の特別展を行ったほか、市役所3階の展示スペースでも展示を行いました。 ・地域の古墳保護団体とも連携し、飯田古墳群のガイドを行う等魅力の発信を行いました。 ・観光課と連携して古墳をめぐるツアーを企画しました。		史跡専門委員会開催に係る経費				218				
			保存活用計画策定に必要な測量図作成				2,884				
			範囲確認調査等に係る経費				2,187				
			範囲確認調査報告書印刷				261				
			その他の経費				0				
			活動指標		指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
					範囲確認調査を実施した古墳	基	1	3	1		
					地域との連携による保護活動等の実施	回	23	19	20		
					市内外への情報発信	回	13	22	5		
			史跡専門委員会の開催数	回	0	3	3				
30年度 決算 (千円)	予算額		5,554	特定財源内訳及び補正事項							
	決算額		5,550	(国) 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2) 1,200千円							
	財源の 状況	国庫支出金	2,775	(国) 史跡等保存活用計画等策定事業補助金 (1/2) 1,575千円							
		県支出金	0	(そ) ふるさと寄附金							
		地方債	0								
		その他	1,300								
一般財源		1,475									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	5,554	5,550	飯田古墳群保存活用事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		・史跡飯田古墳群の史跡指定地は様々な用途で土地利用がされており、個々の古墳で状況が異なります。個々の古墳の置かれた状況に合わせて史跡飯田古墳群として一体的に保存継承、活用できるよう「保存活用計画」の策定が必要です。 ・史跡飯田古墳群の存在や魅力をより広く認識してもらえよう、情報発信が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・保存活用計画の策定について、専門委員会において十分議論を行いつつ文化庁や長野県教育委員会とも協議を進めます。 ・地域の諸団体とも連携し見学者へのガイドを実施したり、ホームページ等での情報発信を充実します。							
次年度に向けての取り組み		・専門委員会にて検討を進めつつ、地域関係団体や市民意見の聴取を行い、3月末までに「保存活用計画」を策定します。 ・地域の古墳保護、活用に関わる団体が集う情報交換の機会を設け、各団体の活動を支援・推進します。 ・史跡飯田古墳群の観光資源やまちづくり資産としての活用を推進します。							